



令和7年6月5日
相模原市発表資料

旧菅井小学校の有効活用事業に係る サウンディング型市場調査の結果概要を公表します

本市の藤野地区にある菅井地域は、自然豊かな中山間地域に位置しており、少子高齢化の進行により、地域の活性化に課題がある状況です。その課題解決に向けて、廃校となった旧菅井小学校の利用について有効活用の方策を検討しています。

検討に当たり、民間事業者等の皆さまから、当該施設を活用した地域振興事業など民間事業者等による地域活性化につながる当該施設の活用の可能性について、ご意見・ご提案をいただくことを目的に、サウンディング型市場調査を実施しましたので、その結果の概要を公表します。

1 実施経過

実施時期	内 容
令和7年2月7日(金)	実施要領の公表
令和7年2月20日(木)	事前説明会、現地見学会の開催【参加団体：1社】
令和7年3月26日(水)	対話の実施【参加団体：1社】

2 調査の対象

対象者	主な対話内容
事業主体となる可能性がある民間事業者又は団体	・事業への提案について ・希望する整備・運営手法について ・地域貢献の提案について

3 結果概要

別紙のとおり

4 今後の予定

今回のサウンディング型市場調査の対話の結果を踏まえ、旧菅井小学校の有効活用事業の実現に向けて検討をしてまいります。

お問い合わせ

緑区役所藤野まちづくりセンター
電話 042-687-2117 (直通)



相模原市緑区イメージキャラクター

すもうよ 緑区

都会じゃないよ！ 田舎じゃないよ！

「ミウル」

1 対話参加者【1社】

2 対話内容の概要【ご意見・ご提案】

(1) 事業への提案について

【施設等を有効活用した地域活性化に繋がる事業のご意見等】

- 相模原市をホームとするサイクルロードレースチームの選手のトレーニング基地として活用し、サイクルスポーツ・サイクルツーリズムに関わる情報発信や展示を行うなど、見学可能な施設として活用できないか。
- 地域の方々を対象とする健康増進プログラムを企画するなど観光協会や地元の事業者の皆様と連携を図り地域の活性化を図ったらよいのではないかな。
- 地域の方々との定期的な交流会の実施など地域の方々と連携した事業展開を実施してみてはどうか。

(2) 希望する整備・運営手法について

【事業実施に伴い希望される施設の整備・運営手法についてのご意見等】

- サイクルベースとして活用するとともに、旧教室設備を整備し健康増進器具などを設置、外部の方々が気軽に利用できる施設整備を検討してみてはどうか。
- 展示物の整理・見学施設の運営にあたっては、地域の方に業務委託することも視野に入れた運営を検討してみてはどうか。

(3) 地域貢献の提案について

【地元雇用など、地域への波及効果についてのご意見等】

- 見学施設の運営（受付等）などは地域の方々に委託は考えられないか。
- 観光協会や飲食施設、宿泊施設、入浴施設など地域事業者の方々と連携した事業・イベントなどを企画・運営による賑わいの創出など議論を進めたらどうか。

(4) その他の事業に資する提案

- 地域の皆さまと連携した健康増進プログラムなどエコと自然との共生をテーマに地域の自然環境、生活環境と共存できるプログラムを検討してみてはどうか。